

選手注意事項(案)

本競技会は2024(令和6)年度日本陸上競技連盟規則、

及び大会申し合わせ事項に準じて開催いたします。

※スタート時の不適切行為によって2枚のイエローカードを同種目で提示された場合については、その種目のみを失格とします。(神奈川陸協方式)

※競技規則第144条・4・(e)【フィールド種目に対する録画画像による助力】については、本大会では安全な競技運営の観点から適用いたしません。

- 1) 選手の招集はチェック方式とします。(コール用紙に自分で○を付けてください)
トラック・フィールド共に競技順序に記載された時刻までに完了してください。
招集場所は100mスタート後方のゲート付近です。
※ あらかじめ棄権をする場合は、1時間前までに競技者係に申し出てください。
※ トラック種目は競技開始10分前にスタート地点に、
フィールド種目は競技順序に記載された時刻までにピットに集合してください
※ **1500m、3000m、5000mの選手は、
招集をした後で腰ナンバーを競技者係で受け取り、右腰につけておいてください。
また、3000m、5000mは特別ナンバーも受け取り、胸と背につけておいてください。**
- 2) リレーのオーダー用紙は競技者係で受け取り、競技順序に記載された時間に競技者係に提出してください。また、各走者は競技順序に記載されている招集時間に、各走者の出発地点に集合してください。招集時間にフィールド種目に出場している場合は、その旨を招集場所の出発係に本人又は代理が申し出てください。
- 3) 招集に遅れた場合は棄権とみなします。
他の種目と兼ねて出場する者は必ずその旨を競技者係に申し出て、確認を受けてください。
- 4) アスリートビブスは必ず胸・背部に確実に付けてください。
ただし、跳躍競技の競技者は、胸または背のどちらかにつけるだけでもよい。
- 5) トラック及びフィールド競技の走路・試技順は、番号順に従ってください。
- 6) 投てき競技者は、特に危険を防止するよう、各々が注意してください。
競技場内での練習は全て投てき審判員の指示のもとで行ってください。
競技用具は、原則として競技場備え付けのものを使用します。
ただし、選手が持参したものは、検査に合格したものに限り使用が出来ます。
競技開始80～60分前までに完了してください。(検査とコールは別です)
- 7) 本競技場は全天候舗装のため、
スパイクピンは全天候用で、9mm(走高跳、やり投は12mm)以下を使用してください。
- 8) 決勝3位(中学は8位)までに入賞された方は賞状があります。表彰係までお越し下さい。
最終日までに取りに来られない場合は、お渡しできないこともあります。
- 9) 参加各高校は補助員を2名以上出してください。(中学校もご協力ください)
- 10) 競技役員以外の中学・高校の顧問の先生方には、補助役員としてお手伝いをお願いします。
- 11) プログラム記載事項に誤りのある場合には速やかに本部に申し出てください。
- 12) 走高跳・棒高跳の最初の高さは最終コール時に諸条件を見て決定します。
- 13) フィールド競技のシューズについては、世界陸連の厚底規定の適用除外のため、
記録の公認は国内のみとなります。
◎ **本部前の通り抜けはできません。ゴール後は競技場外へ出るゲートはありませんので、走り終わった選手は、メインスタンド下通路またはサイド・バックスタンドを走り戻って下さい。スタンド及び下通路はすべてスパイク禁止です。**
◎ **サイド・バックスタンドの2階は使用できません。**
◎ **保護者・家族および一般の方の観戦はメインスタンドのみとします。**
◎ **撮影は禁止エリア以外で保護者とチーム関係者のみとします。**
*詳しくは、ホームページの「撮影に関するお願い」をご覧ください。